

## 進捗報告

### 1 今週やったこと

- ラベル画像をインデックスカラー画像として見れるようにした
- 一連の実験 (training, evaluation, visualize) がオリジナルデータセットでできるようになった

#### 1.1 ラベル画像をインデックスカラー画像として見れるようにした

PIL を用いてラベル画像をインデックス画像として扱えるようにした。すなわち画素的には RGB(1, 1, 1) が入っているが表示の際にはカラーパレットマップと対応させることで (例えば) 赤色に着色してみることができ、セマンティックセグメンテーションのタスクに関しては非常に有用な保存方法である。図 1 に例を示す。この画像においては目の領域に RGB にそれぞれ 1 が入っている。今回は pascal\_voc のカラーパレットをそのまま利用した。図 2 にカラーパレットを示す。

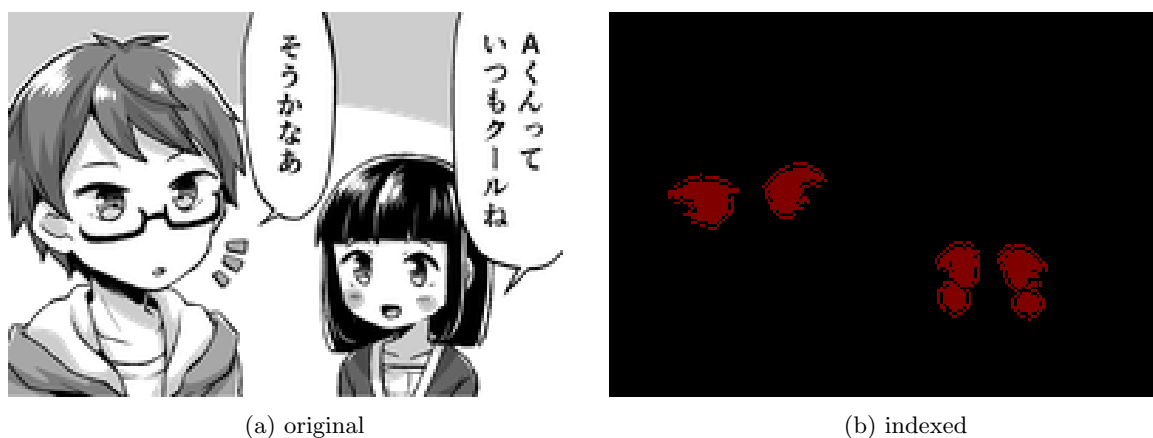


図 1: オリジナル画像とラベルのインデックスカラー画像

#### 1.2 一連の実験をまわすことができた

Tensorflow で実装されている Deeplabv3+ のオリジナルデータセットに対する実験のエラー周りを片付けて (ほとんどこの作業をしていました) 一通り回るようになった。

### 2 今後の課題

今後の課題としてはひとまずフル (240 枚・目無し画像の枚数) のデータセットで回したいので来週を目途にデータセットの整形のシェルと変換のスクリプトを作成し、回し終わるところまでいきたい。



図 2: pascal voc のカラーパレット (上からインデックスが 0, 1, 2... のクラスを表す. )